

事業優先順位		2				細事業:地域福祉活動支援事業					整理番号		02									
目的		地域福祉計画に基づき、地域福祉の推進と地域福祉ネットワークの構築を図る。																				
目標		小地域ネットワーク活動推進等により地域での孤独死や虐待防止を図る。																				
事業実施主体		直営		事業開始年度		平成17年度		根拠法令		河内長野市社会福祉協議会事業補助金交付要綱等												
事業費・財源						平成24年度		比較		コスト情報・従事職員数						平成24年度		比較				
	事業費 (決算額) (千円)					11,065					総コスト (千円)					12,255						
	財源内訳	一般財源					4,378				内訳	事業費					11,065					
		国府支出金					6,687					人件費					1,190					
		地方債					0					公債費					0					
		その他特定財源					0					一人あたり (円)					109					
							0					世帯あたり (円)					260					
							0					参考	職員数 (人)					0.15				
							0						再任用職員数 (人)					0.00				
今後の方向性		様々な地域福祉の担い手の育成を進める。																				
評価	妥当性		効率性		有効性		対象者		市社会福祉協議会、地区福祉委員会、全市民													
	A		B		B																	



昔あそび

細事業：地域福祉活動支援事業

地域福祉計画に基づき、地域福祉の推進と「地域福祉ネットワークの構築」を目指して、地区(校区)福祉委員会※の活動及び活動充実のための取り組み、地域福祉人材の育成などの事業に対し支援を行った。

補助金 11,065,000 円（河内長野市社会福祉協議会へ交付）

内訳	小地域ネットワーク活動推進事業	9,670,000 円
	地域福祉人材育成事業	595,000 円
	地域福祉ワークショップ事業	800,000 円

※ 地区(校区)福祉委員会

… 住みよい福祉のまちづくりを進めることを目的に、地域住民のさまざまな福祉問題を解決し、地域住民が安心して暮らせるまちづくりを市民が主体となって進める実践組織で、市内全小学校区(15 委員会)で活動が行われている。福祉委員会が行う小地域ネットワーク活動は平成 10 年度から始まり、「地域が一つの家族」を合言葉に市民が参加しやすい小地域を単位として、支援を要する人に対する個別支援活動やグループ援助活動が行われている。

主な活動内容

- ・ 見守り声かけ、友愛訪問活動
- ・ いきいきサロン（ふれあいサロン）活動
- ・ 配食サービス活動
- ・ 災害時要援護者支援活動
- ・ 地域リハビリ活動
- ・ 世代間交流活動
- ・ 子育て支援活動
- ・ 研修・学習活動 など



桜まつり



子育てサロン



世代間交流イベント「芋ほり体験会」